

実践ライブラリー：中学部 数学科 「モルックをしよう」

計算は苦手、字を書くのも好きじゃない。
簡単なルールの遊びなら楽しめる。

友達とルールを守りながら
楽しく活動してほしい。
計算したい気持ちを引き出したい。

① 第一次・モルックに挑戦しよう

モルックとは、積み木を倒して、倒れた本数を競うスポーツです。一本のみ倒れた場合は積み木に書かれた数字が得点になるので、大きな数字が書かれた一本を倒すか、たくさんの積み木を倒すか作戦を考えるのがおもしろいです。



おすすめポイント

最大12までの数なので、2回投げたの合計を計算したり、友達の得点と比べたりして、計算が苦手な生徒も楽しく計算に取り組みました。

おすすめポイント

本物は木製ですが、アルミ缶など身近なものでも簡単に準備できます。

2たす2は4や！

② 第二次・モルック団体戦にチャレンジ

ある程度ルールが分かるようになってきたら、生徒たちが2チームに分かれて団体戦を行いました。1桁の計算が課題の生徒には、自分が投げて倒した2回を足し算で計算することを活動の中心に設定し、2桁の計算ができる生徒には、チームの合計点の計算などを担当させるなどして、実態に応じた計算にすることができました。大きな数のくらべっこなどにも発展させることができました。

子どもの反応

同じチームの応援をするなどして、楽しみながら活動できました。計算も意欲的にできました。

おすすめポイント

楽しみながら、順番やルールを守ることを学ぶことができました。

